

衛星データ使い 維持管理効率化

オリコンサルグローバル
シンスペクティブと連携

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルは、合成開
ロレーダー（SAR）で取
得した衛星データを設計監
理業務などに有効利用す
る。SAR衛星の開発など
を手掛けるシンスペクティ
ブ（東京都江東区、新井元
行代表取締役兼最高経営責
任者へCEO）と戦略的
に連携する覚書を締結。海
外に点在する大規模インフ
ラをターゲットに、オリコ
ンサルグローバルは維持管
理や点検などで衛星データ
を生かす。

大規模インフラの施工監
理や点検業務を対象に、オ

リコンサルグローバルはシ
ンスペクティブが保有する
SAR衛星データを活用。
インフラが立地する土地の
地盤沈下や周辺建物の変位
を計測・解析できるように
する。新型コロナウイルス
のパンデミック（世界的大
流行）や自然災害が頻発す
る中、両社が知見を共有し
モニタリング技術の開発と
実運用を急ぐ。

シンスペクティブは、内
閣府の革新的研究開発推進
プログラム（IMPACT）
で、独自開発した小型のS
AR衛星でソリューション
を提供している。2020
年代後半には30基のSAR
衛星を運用し、世界各地で
発生する災害を2時間以内
に観測できる環境づくりに
努めている。